



アメリカ合衆国の移民法制：その歴史と現状

トランプ政権の下で、国家の安全保障を理由として、イランやシリア、リビアなど特定国の国民の入国を停止し、かつ難民受け入れプログラムも停止するという大統領令が出されました。この命令は、法律的にも政治的にも強く批判され、裁判所によって差し止めが命じられるにいたっています。このようなアメリカ合衆国の移民・難民政策の現状を、移民法制の専門家が、歴史的背景を踏まえて分析します。

日時

2017年**6月5日**（月） 16：20～17：50

場所

関西大学千里山キャンパス 児島惟謙館1階第1会議室

講演者

Hiroshi Motomura 氏
(UCLA ロースクール教授)

討論者

大津留（北川） 智恵子（関西大学法学部教授）

司会

西 平等（関西大学法学部教授）



※講演言語：英語（通訳なし）

事前申込不要
聴講自由

